

## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年8月12日

上場会社名 株式会社 セレスポ  
コード番号 9625 URL <http://www.cerespo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 剛  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 久保田 裕

TEL 03-5974-1111

四半期報告書提出予定日 2022年8月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,164	27.3	381	741.3	429	427.5	260	242.4
2022年3月期第1四半期	2,485	406.8	45		81		76	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	46.86	
2022年3月期第1四半期	13.74	

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	11,661	8,972	76.9	1,612.30
2022年3月期	15,718	9,264	58.9	1,664.86

(参考)自己資本 2023年3月期第1四半期 8,972百万円 2022年3月期 9,264百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		100.00	100.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		23.00	23.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	53.7	630	90.6	630	90.6	430	90.7	77.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	5,703,500 株	2022年3月期	5,703,500 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	138,473 株	2022年3月期	138,473 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	5,565,027 株	2022年3月期1Q	5,544,345 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(2)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 財政状態及び経営成績に関する説明 .....	2
(2) 業績予想などの将来予測に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書(第1四半期累計期間) .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(会計方針の変更) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 財政状態及び経営成績に関する説明

## ①経営成績

当社を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として不透明な状況が続いております。新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、経済活動に回復の兆しがみられましたが、新たな変異株の感染拡大リスクに加え、資材価格及びエネルギー価格等の高騰にも注意する必要があります。このような環境において、当社の主要領域におけるイベントは本格的な回復に至っておりません。

このような状況の中、当社ではお客さまはもとより、当社で働くすべての者の安全に留意して、感染防止及び拡大防止に努めております。加えて在宅勤務を推奨すると共に、フレックス制度を活用し時差出勤と短時間勤務を実施しております。また、社内及び社外関係者との会議等においては、オンラインを活用しております。さらに、イベントにおいては、お客様と協議を行い、感染防止及び拡大防止に配慮しております。

売上高につきましては、案件数が増加し、単価も上昇しました。その結果、679百万円の増収となりました。

費用につきましては、外注費の増加等に伴い、売上原価が305百万円増加しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は下記のとおりとなりました。

売上高	3,164百万円 (前年同期比27.3%増)
営業利益	381百万円 (前年同期比741.3%増)
経常利益	429百万円 (前年同期比427.5%増)
四半期純利益	260百万円 (前年同期比242.4%増)

各部門別の状況は次のとおりであります。

## 〔基本事業部門〕

新型コロナウイルス感染症の対応に関する案件数の増加と、主に参加者の把握が可能な形態のイベントに限定した案件数が増加したことが影響し、売上高は2,867百万円と前年同期比78.7%の増収となりました。

## 〔スポーツ事業部門〕

新型コロナウイルス感染症の影響や、前年同期の一時的な国際的スポーツ大会に関する案件受注と比較すると、案件数および単価の減少が顕著になり、売上高は269百万円と前年同期比67.4%の減収となりました。

## 〔競争事業部門〕

当期は大型案件に係る準備業務が中心になり順調に進行しておりますが、案件数と案件単価の減少により、売上高は27百万円と前年同期比48.2%の減収となりました。

部門別の売上高の明細は次表のとおりであります。

(単位：百万円)

部門	売上高	構成比	前期比増減	主要領域
基本事業	2,867	90.6%	1,262 (78.7%)	各営業拠点が担当する、様々なイベント領域
スポーツ事業	269	8.5%	△557 (△67.4%)	中央競技団体等が開催するスポーツ・競技に関するイベント領域
競争事業	27	0.9%	△25 (△48.2%)	皇室ご臨席行事を中心とした全国持ち回りで開催されるイベント領域
合計	3,164	100.0%	679 (27.3%)	

②財政状態

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は前事業年度末に比べて4,056百万円減少し、11,661百万円となりました。これは主に未成請負契約支出金が960百万円増加したものの、現金及び預金が3,412百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が1,474百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債は前事業年度末に比べて3,764百万円減少し、2,689百万円となりました。これは主に買掛金が597百万円、未払法人税等が1,736百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は前事業年度末に比べて292百万円減少し、8,972百万円となりました。これは主に利益剰余金が295百万円減少したことによるものであります。

(2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、当第1四半期累計期間の業績が計画通りに進捗しており、2022年5月13日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,718,804	4,306,129
受取手形、売掛金及び契約資産	3,161,220	1,686,981
原材料及び貯蔵品	45,096	38,916
未成請負契約支出金	301,872	1,262,095
その他	69,510	111,287
貸倒引当金	△19,311	△10,315
流動資産合計	11,277,193	7,395,095
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	265,102	261,762
土地	3,310,250	3,310,250
その他（純額）	70,135	66,342
有形固定資産合計	3,645,488	3,638,355
無形固定資産	113,052	107,814
投資その他の資産		
その他	750,754	588,124
貸倒引当金	△67,981	△67,521
投資その他の資産合計	682,772	520,602
固定資産合計	4,441,313	4,266,773
資産合計	15,718,507	11,661,868
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,371,357	773,647
短期借入金	500,000	500,000
未払法人税等	1,784,268	48,163
賞与引当金	232,098	290,809
その他	2,327,282	839,808
流動負債合計	6,215,006	2,452,428
固定負債		
退職給付引当金	91,121	92,449
資産除去債務	34,665	34,670
その他	112,716	109,848
固定負債合計	238,503	236,968
負債合計	6,453,510	2,689,397
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,370,675	1,370,675
資本剰余金	2,194,172	2,198,609
利益剰余金	5,735,554	5,439,835
自己株式	△39,946	△39,946
株主資本合計	9,260,456	8,969,173
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,540	3,297
評価・換算差額等合計	4,540	3,297
純資産合計	9,264,996	8,972,471
負債純資産合計	15,718,507	11,661,868

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	2,485,199	3,164,405
売上原価	1,662,922	1,968,513
売上総利益	822,276	1,195,892
販売費及び一般管理費	776,965	814,702
営業利益	45,311	381,189
営業外収益		
受取配当金	195	230
保険解約返戻金	—	45,155
雇用調整助成金	33,745	—
その他	3,572	3,322
営業外収益合計	37,513	48,707
営業外費用		
支払利息	1,451	667
営業外費用合計	1,451	667
経常利益	81,373	429,230
税引前四半期純利益	81,373	429,230
法人税、住民税及び事業税	28,740	64,437
法人税等調整額	△23,538	104,009
法人税等合計	5,201	168,446
四半期純利益	76,171	260,784

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。